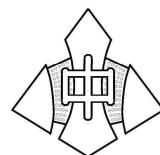


手をたずさえて

“KOHARADA WAY” 自分に打ちかて

- 心身ともに健康で明朗な生徒
- 自主的に学習する生徒
- 責任を重んじ協調性のある生徒



令和2年9月18日(金)発行

【発行責任者】郡山市立小原田中学校長 熊坂 洋

大自然の懷に抱かれて… 密度の濃い特別な1泊2日でした！ 3年修学旅行 山梨県河口湖方面

9月10日(木)・11日(金)には3年修学旅行が実施されました。ここに至るまでには様々な困難がありましたが、何としても実施したいという3学年スタッフの熱意と保護者の皆様のご理解・ご協力により実現することができました。規模が縮小された旅行でしたが、その分、密度の濃い特別な1泊2日となりました。

4時間を超えるバス移動でしたが、車内はゆったりとしており快適で、意外にも時間は長く感じられませんでした。私は2号車(2組)に乗車しましたが、生徒達がバスガイドさんの話によく反応し、ガイドさんにもたくさん感謝していました。到着した河口湖での昼食では、ほうとうに舌鼓をうちました。天気は曇りで残念ながら富士山の姿を見ることはできませんでした。1日目の午後は、選択体験学習として、カナディアンカヌー、フィッシング、樹海&洞窟探検の3つのグループに分かれての活動でした。カヌーの生徒達は往復約2kmを漕ぎきりました。ガイドの方からこの距離を全員が漕ぎきった中学校は初めてだという話がありました。フィッシングの生徒達は、釣り竿の扱いがなかなか大変なこともあって苦戦しました。数名の生徒と柳沼先生が魚を釣り上げました。樹海&洞窟探検では、森の移りかわりが手に取るように分かる原生的な森“樹海”の散策と、富士山の噴火でできた青木ヶ原樹海の溶岩洞窟を探検しました。漆黒の暗闇をヘッドライトの明かりだけを頼りに、溶岩でできたゴツゴツした岩をしっかりと両足と両手で三点支持しながら進みました。洞窟の奥は年中気温が0℃の世界で地面には氷がはっていました。途中雨に降られましたが、富士山や河口湖の大自然の中での選択体験学習では、普段ではできない貴重な体験を満喫することができました。

待ち合わせ場所には、各ペンションのオーナーの方々が迎えに来ていて、生徒達は8つのペンションに分かれ、それぞれの宿泊地に向かいました。雨に濡れたこともあって、まずはお風呂に入れてもらうことになりました。夕食は品数が多くとてもおいしかったと好評でした。全てのペンションで、夕食の後にはジャム作りを行いました。各ペンションをまわりましたが、洋館づくり、旅館風、コテージ風などペンションの造りは様々なものでした。ジャム作りをする生徒、部屋でくつろいでいる生徒、みんなとてもいい顔をしていました。オーナーをはじめとするペンションの方々の温かさに包まれたアットホームな雰囲気での宿泊は、ホテルでは決して味わうことのできない、すばらしい経験になったと思います。

お世話になったペンションのオーナーの方々



2日目の朝その姿を現した富士山





1日目の4号車(4組)のバスでは“てるてる坊主”が作られました。その願いが叶い、2日目の朝は晴天となり、大きくそびえ立つ待望の富士山が目の前に現れました。頂に雪のない富士山が見れる期間は短いそうで、その貴重な姿をはっきり見る事ができました。各ペンションのオーナーの方々の見送りを受け、2日目は、日本でも屈指の絶叫系アトラクションが揃う「富士急ハイランド」での班別活動でした。9時から14時までの5時間を、生徒達はたくさんのアトラクション、食事、買い物などで大いに楽しむことができました。昼頃から雨が降る時間帯もありましたが、集合時間の14時には一つの班も遅れることなく集合が完了しました。そして、無事郡山に戻ってきました。



しおりの表紙・裏表紙には、東京の名所やディズニーランド、さらには東京五輪・パラリンピックのマスコットなどが8名の生徒によって描かれています。



旅行先が変更になったものの、今回の旅行ではそのままこの表紙・裏表紙を使いました。しおりを見たバスガイドさんが「切ないですね」と言っていました。しかしながら、そこに込められた意味を考えた時、幻の2泊3日の東京方面への旅行と、現実となった1泊2日の山梨県への旅行の重みに全く違いはないということ、そして、東京方面での旅行では味わうことができなかったであろう“確かなもの”を得ることができたと言えます。



2名の生徒の修学旅行を終えての感想です。飾らないありのままの様子が表現されています。

僕は選択体験研修でカナディアンカヌー体験を選びました。乗る最初は初めての体験だったので少し怖かったけど、乗っているうちにこぎ方がうくなりました。3人で力を合わせて最後までこぐことができたので良かったです。ペンションでは、豪華な夕食が出てすごくおいしかったです。ジャム作りでは作り方がわかって、おいしそうなブルーベリージャムができたので良かったです。何よりオーナーさんが面白くて優しいのも印象に残りました。

富士急ハイランドでは、いろいろなアトラクションを楽しむことができました。特にクール・ジャッパーンというアトラクションが水がたくさんかかって楽しかったです。

この修学旅行では初めてやる体験がたくさんあって、どれも楽しくてとても良い修学旅行になったと思います。(3-4 田中 悠真)



修学旅行はとても楽しかったです。今年の修学旅行は1泊2日だったのですが、とても充実した旅行でした。私は富士急ハイランドが一番楽しかったです。富士急の『ド・ドドンパ』では、最初少しドキドキしましたが、そのスピード感でまるでタカになったかのような気分になれました。



そして、『クール・ジャッパーン』では、カップを着ていたにもかかわらず、結構水の勢いがあり、頭から足まで全身が濡れてしまいました。でも暑かったので、ほどよく涼しくなった感じでした。

また、ペンションでは、夜ご飯がとてもおいしかったです。食後のレクリエーション活動のジャム作りでは、ブルーベリーがなべからあふれ出すというハプニングが起きましたが、みんなと協力して作ることができ、友達との仲を深めることができました。そして、おいしいジャムを作ることができました。

この修学旅行は、中学校生活の中でとてもいい思い出になりました。

(3-3 井本 彩乃)